



加治川小だより

新発田市立加治川小学校 第7号
新発田市上今泉 366 番地 1 画 33-2435
児童数 236 人 (R 4.11.7 現在)

ホームページアドレス <http://kajikawa-e.shibata.ed.jp/>

読書の秋

校長 丸山 久志

11月になりました。秋が日一日と深まっていきます。秋はいろいろなことをするのによい季節です。皆さんはどのように秋の日々をお過ごしでしょうか。秋だからこそできることに挑戦してみるのも私たちの心を豊かにしてくれそうです。

11月の全校朝会では、子どもたちに読書の大切さについて伝えました。

- 1 芥川賞と直木賞
- 2 加治川小学校の図書館にある本を紹介
- 3 読書の効果
 - ・早く読めるようになる
 - ・書いてあることがよくわかる
 - ・心がおだやかになる



子どもたちには、将来に良い影響を与えてくれるような素敵な本と出会ってほしいものです。読書活動は、子どもたちが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。加治川小学校の子どもたちが4月から10月中旬までに図書館から本を借りて読んだ冊数は5,675冊です。一人平均約24冊読んだこととなります。

当校図書室の読書環境はとても充実しています。学年PTAからお勧めの本を購入していただいたり、子どもたちによる本の紹介があったりします。また、ゆったりと落ち着いて本を読めるソファや畳のスペースもあります。そして、図書館支援の大湊さんと先生方・図書委員の子どもたちが連携して「読み聞かせ」「読書指導」「本の分別」「新刊の購入」「本の紹介」など、みんなが読書好きになるよう取組を進めています。

学校では、11月1日から11月11日まで校内読書旬間を予定しています。この期間の朝学習は全て読書となります。また、図書委員会が中心となって「おすすめの本紹介」「読み聞かせ」「読書ウォークラリー」を行います。そして、7日には職員による読み聞かせ、8日と9日には加治川読書クラブさんによる読み聞かせ、11日には桜っ子読書会を企画しています。

この時期は、涼しい季節で、読書に最適です。読書は、遠い歴史を遡ることも、遠く世界の国々を旅することも、あるいは宇宙の彼方へ夢を馳せることも可能です。

読書旬間中は、家族読書をお勧めし、読書で家庭の絆を深めることも目的にしています。秋の夜長に、テレビを消し、親子でじっくり読書に親しむのはどうでしょうか。